

る。

その景観行政と密接な関係にある屋外広告物の規制について本市はこれまで県の条例により進めてきたが、本年6月に景観法に基づく景観行政団体となつたことから、大洲市の実情に即した独自の景観形成に向けた計画区域の設定とその方針を景観計画としてとりまとめ、良好な景観形成の実現に必要な基準や制限を設けていくことが可能となつた。

このことから、景観行政と連携し、他事業と一体性を図るためにこの条例を制定するものである。

■本年度の県補助金交付の概要について

説明 本年も昨年と同様6月定例会での新たな予算や補正是計上せず、また県単独事業も今年度で終了するというこ

とである。しかし、昨年度の県道の県単独事業予算是最終的には増額されており、不透明な部分もある。

今年度補助を受けることができなかつた事業は来年度再度申請する必要があるが、補助事業がなくなつた場合、特に継続事業は市単独又は起債

で行うなどの方向転換を図る必要がある。

なお、農林業関係の国庫・県費補助については全て当初予算で計上されている。

■農業振興における補助金の概要について

説明 ミカン産地再編緊急対策事業補助金は、温州ミカン、イヨカン等から他の有力品種への転換による産地づくりのための産地再編条件整備を図るため実施するもので、改植マルチ資材購入、灌水資材購入、ハウス施設の整備を行うものである。

また認定農業者総合支援事業は菅田地区の機械化組合へのコンバイン購入への補助を行ふもので、強い農業づくり交付金事業補助金は、指定産地となっている白菜の産地強化策として収穫機の導入を図るものである。

■公共下水道の概要と進捗状況について

説明 全体計画として、対象面積は398haで事業費は約300億円の見込みである。

肱南処理区は昭和63年度から平成17年度までの事業費は約98億2千500万円で現在の供用面積は約88%、面整備率

は約99%となつてゐる。肱北処理区は全体で約299ha、事業費は約200億円と試算している。平成10年度から着手しており、平成17年度まで手しておき、平成17年度までの事業費は約28億700万円となつてゐる。また肱北処理区全体の整備率は約45%となつてゐる。

事業費は約200億円と試算している。平成10年度から着手しており、平成17年度までの事業費は約28億700万円となつてゐる。また肱北処理区全体の整備率は約45%

は約99%となつてゐる。肱北処理区は全体で約299ha、事業費は約200億円と試算している。平成10年度から着手しており、平成17年度までの事業費は約28億700万円となつてゐる。また肱北処理区全体の整備率は約45%

は約99%となつてゐる。肱北処理区は全体で約299ha、事業費は約200億円と試算している。平成10年度から着手しており、平成17年度までの事業費は約28億700万円となつてゐる。また肱北処理区全体の整備率は約45%

議長会 表彰状

先に開催された議長会において、次の方々に表彰状・感謝状が贈られました。

◆全国市議会議長会表彰状

在職15年以上議員一般表彰
清水久二博 吉岡 猛
在職35年以上議員特別表彰
大野 新策

◆全国市議会議長会感謝状

全国市議会議長会評議員
清水久二博 田中堅太郎

◆愛媛県市議会議長会感謝状

前市議会議長
押田 勝一
前市議会副議長
田中堅太郎

議会日誌



編集後記

今年の四国地方の梅雨空けは平年より9日、昨年より10日遅いものとなり、梅雨末期には九州や長野県などで豪雨による大きな災害を

もたらしました。このよう

な災害は今後いつでも発生する可能性があると思われます。台風シーズンを控え、

今一度家の裏山の状況や降水量時の出水状況などを検してみましょう。

まだまだ暑い日が続きますが、皆さん元気でまいりましよう。

16日・政視察（仙台市他）
17～19日・四国西南サミット（宿毛市）

・企画財政委員会行政視察（鎌子市他）

24日・全国市議会議長会定期総会（東京都）

7日・議会運営委員会

14～28日・第2回定例会

16～18日（東京都）	・市民福祉委員会行
11日・市協議会理事会・総会	・建設農林委員会行
10～12日・政視察（つくば市他）	・全国自治体病院経営都
11日・全国自治体病院経営都	・市協議会理事会・総会